

青葉区地域福祉保健計画

第1期の成果と課題

区民・事業者・行政の協働による福祉保健のまちづくり

～みんなの力で！もっと素敵に青葉区ライフ～



平成 22 年 3 月

青葉区地域福祉保健計画推進委員会

青葉区役所

◆第1期青葉区地域福祉保健計画とは？

計画では、『誰もが担い手であり、受け手である地域社会をつくる』という目標を達成するために、必要な仕組みを4つの施策として体系的に整理しています。

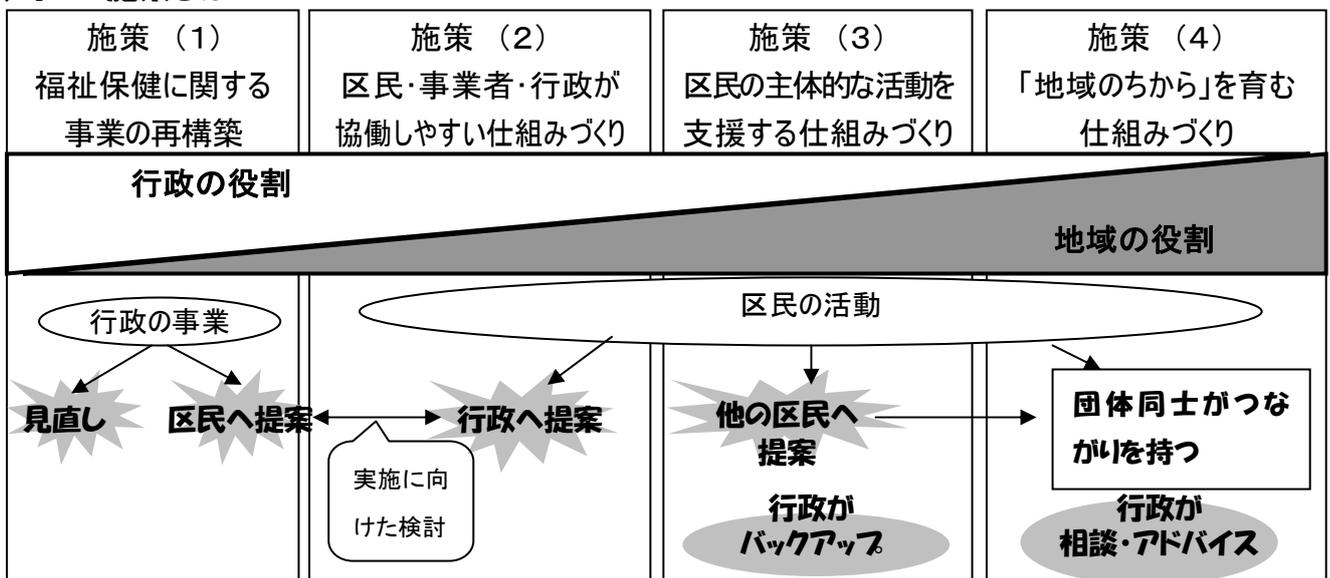
その4つの施策において、行政と地域がそれぞれの役割を發揮することにより、仕組み全体が機能し、協働による福祉保健のまちづくりを実現していくことをねらいとした、平成17年～21年度までの5か年計画です。

◆平成17年～21年度までの第1期計画5か年を振り返りました！

平成21年度は地域福祉保健計画（第1期）の最終年にあたります。

平成17年からの5年間で、この4つの施策の中で、どのようなものが構築され、地域課題の解決にどういった形で結びついているのかについて構築・推進状況を振り返るとともに、計画の目標がどこまで達成できているかについて振り返ることで、成果と課題をまとめ、次期計画の策定や推進に活用していきます。

◆4つの施策とは？



施策1

～福祉保健に関する事業の再構築

「庁内プロジェクト」による検討

＜成果＞

- 事業の見直しについて議論することで、区づくり事業の新設・廃止につながりました。
- 【具体例】
 - ・高齢分野の事業統合（福祉保健課と旧サービス課の事業を統合）
 - ・ふれあい運動会の実施（区内作業所等の実行委員会事業へ移行）
- 月1回、様々な職種の職員が集まる場ができ、福祉保健センター内の情報の共有化が図られることで、円滑な事業実施につながりました。
- 計画の担い手である職員が、計画に関する議論を進め、課題を共有できました。

＜課題＞

- 今後も関係課が意見交換・情報共有を進め、地域支援の方法等について検討していきます。
- 話し合いにより、区民ニーズを的確に把握し、それを事業に生かす必要があります。
- 今後、開催頻度・メンバー等、より効果的な会議の持ち方について検討します。

◆計画全体の振り返り

＜成果＞

担い手の意識が高く、地域において多くの区民により福祉保健活動が活発に進められている！

- 第1期計画によりスタートした協働事業については、行政又は団体単独ではなかなか取り組めない問題に取り組み成果をあげることができ、それが特色あるモデルケースとなっています。（施策2、3）
- 地域では、地域ケアプラザが福祉保健活動拠点として地域活動を支援するとともに、支えあいネットワークでは、多くの区民が参加し、相互に連携するとともに、地域課題の解決のために取り組み多くの成果をあげました。（施策4）
- 全体として、自治会、地区社協、民生委員・児童委員、保健活動推進員をはじめ多くの福祉保健活動団体により、福祉保健のまちづくりが進んでいます。

施策2～区民・事業者・行政が協働しやすい仕組みづくり

施策3～区民の主体的な活動を支援する仕組みづくり

「協働による地域力アップ事業」による推進

＜成果＞

- 地域で活動が立ち上がり、その活動が子育て情報の提供、高齢者の生きがいづくり、健康づくりなどに関する課題解決に貢献しています。
- 協働事業を知らない区民にも中間発表会で事業の紹介をし、他の活動が始まるきっかけになっています。
- 【実施事業】※5年間で福祉保健分野12事業を実施しました。
 - ・てとととおおば・子育て交流、ネットワークづくり
 - ・おおば子育てワクワク会議健診グループ…健診時の子育て情報提供
 - ・野土花むら…世代間交流事業
 - ・銀の会…高齢者の交流の場
 - ・アシストおおば…介護者を主とした中高年の交流の場
 - ・デイサービスひろがりサロン…ミニデイサービス事業の実施
 - ・おおば子育てワクワク会議あざみ野授乳室開設・運営チーム…安心してできる授乳の場の提供
 - ・ヘルスアップ山内…健康づくり教室の開催、ウォーキングの実施
 - ・恩田・奈良・奈良北ふれあいクラブ…太極拳講座など
 - ・心身感動研究会…太極拳講座
 - ・子どものワークショップ…子どもたちの自然を通じた体験講座
 - ・はっぴ〜くらぶ…ちょっとした困りごとにご近所感覚で対応するボランティア



恩田・奈良・奈良北ふれあいクラブ



子どものワークショップ

＜課題＞

- 事業を円滑に進めるため、事業の趣旨の理解を広める必要があります。
- 事業の効果を高めるため、行政と実施団体の連携を強めるとともに、実施団体と地域住民団体・施設とのつながりを促進します。
- 事業終了後も実施団体が自主的に活動していけるよう支援します。

施策4～「地域のちから」を育む仕組みづくり

「支えあいネットワーク」による地域の連携

＜成果＞

- 地域ケアプラザを拠点とした支えあいネットワークにより、地域の福祉保健活動団体相互の顔の見える関係や連帯感が構築されてます。また地域ケアプラザ、区社協、区役所にとっても地域との関係づくりや地域の生の声を聞く貴重な機会となっています。
- 会議では、地域課題の共有、課題解決の方策の検討を行い取組に発展しています。（9地区で開催）
- 支えあいネットワークや日頃の業務に活かすため、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員が地域情報や課題を共有し支援の方向性を検討する会議を開催しました。

【具体例】

- ・ 担い手の育成検討～ボランティア講座の開催（鴨志田地域ケアプラザ）
- ・ 防災啓発イベントの企画及び開催（もえぎ野地域ケアプラザ）
- ・ 高齢者向けの多様な情報冊子づくり：ここにガイドブック（奈良地域ケアプラザ） お買い物ガイドブック（さつきが丘地域ケアプラザ）
- ・ ケアプラザオープンスペースを活用した交流の場づくり（大場地域ケアプラザ）



ボランティア講座「おとこのための！健康づくり講座」の様子



防災イベント



地域情報満載の冊子と作業風景



徘徊高齢者の対応システムづくり

＜課題＞

- 様々な課題を解決していく鍵となるのは、「情報」であり、地域ケアプラザの情報拠点としての機能強化が必要です。
- 地域ケアプラザのコーディネート機能の強化とそのため職員のスキルアップの為の支援や情報提供が必要です。
- 地域の福祉保健活動の拠点である地域ケアプラザと区社協や地区社協との連携を強化する仕組みが必要です。
- 区役所、区社協、地域ケアプラザ職員間の連携の強化とともに、地域の支えあいの推進のための仕組みづくりが必要です。

地域ケアプラザを拠点とした地域活動の広がり

＜成果＞

- 地域ケアプラザの登録団体数や利用件数が増えており、着実に地域活動が増えていることが伺えます。福祉保健活動の拠点として役割を果たしています。
- 地域ニーズに見合った担い手の育成や、自主活動への支援、住民の地域活動に参加する機会の提供ができています。
- 地域ケアプラザで活動団体がお互い情報交換したり連携する機会ができ、活動のコラボレーションが行われるなど、活動に広がりが出てきています。

【具体例】

- ・ 美しが丘地域ケアプラザでは、地域の郵便局で月1回情報コーナーを開設し情報発信しています。
- ・ もえぎ野地域ケアプラザでは、若者の地域参加を視野にいれ、老人福祉センターと連携して中学生と高齢者の将棋を通じた交流の取組が始まっています。
- ・ 荏田地域ケアプラザでは、定年後の男性の地域活動に参加するきっかけ作りとして、「男塾」を開催。
- ・ 鴨志田地域ケアプラザでは、活動団体の交流の場として「地域交流デー」を開催。ボランティア同士の知り合うきっかけ作りを行います。

◆コラム～支えあいネットワークとは◆

地域の福祉保健活動を実施している団体、グループ、個人等が年数回の会議において連携をはかることにより、それぞれの活動の推進とともに、課題の共有から地域課題への取り組みを進め、支えあいの地域づくりの発展を目指すものです。

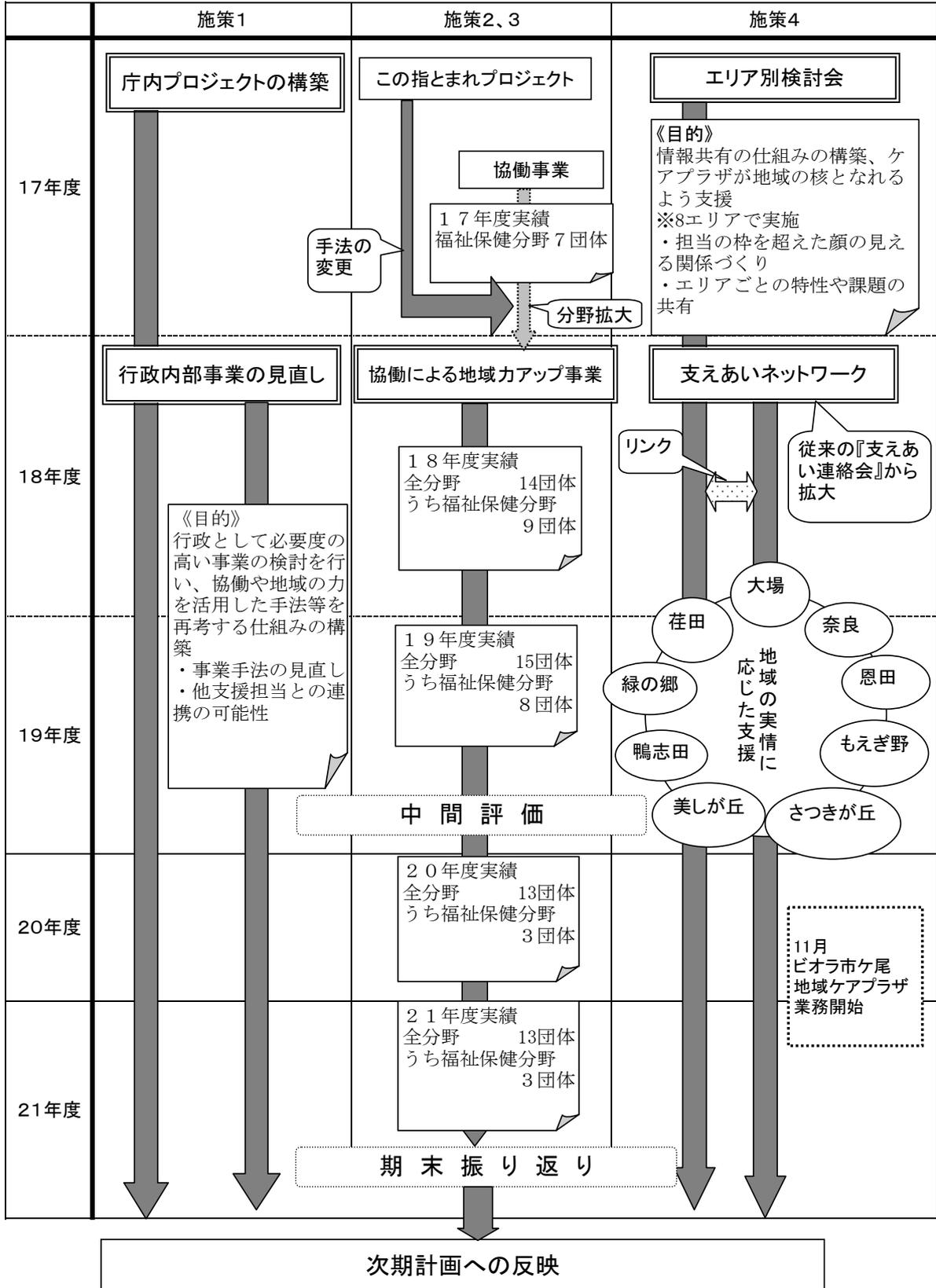
＜次期計画への課題＞

参加者を広げ、引き続き区民・事業者・行政の協働による福祉保健のまちづくりを！

- 第1期計画の理念、目標やその成果を大切にしつつ、多くの区民の参加を得て、地域福祉保健の推進ができるように、よりわかりやすく身近な計画作りにつとめ、取組の事例を紹介するなど計画の普及を図る必要があります。
- 少子高齢社会や世帯構成の変化などからも、より身近な地域の中で課題解決に取り組む仕組みづくりが必要です。（地区別計画）
- 地域の活動を支援するには、区役所・区社協・地域ケアプラザがそれぞれの特性を生かして、一層連携し効果的に行う必要があります。（区計画、区社協計画の一本化）
- 協働事業の発展のためには、「連携」が大切と考えられますので、これまでの具体的事例や手法を振り返り、行政と団体、団体同士の一層の連携を図る必要があります。
- 計画推進のため、これまでの活動や組織を尊重しながら、新たなニーズに対応した取組に向けて着実に計画推進のできる体制の強化が必要です。

第1期 青葉区地域福祉保健計画 5か年の推移について

平成17年度から5年間で仕組みが構築されてきました。



これからも青葉区では福祉保健のまちづくりのために仕組みづくりを充実させていきます。
そのために、ぜひ皆様の力を発揮して頂き、協働して様々な取組にチャレンジしていきましょう！

お問い合わせ
青葉区福祉保健課事業企画担当
TEL：978-2436
FAX：978-2419
Email：ao-jigyokikaku@city.yokohama.jp

※「青葉区地域福祉保健計画第1期の成果と課題」の作成にあたり、アンケートにご協力頂いた皆様、ありがとうございました。